

	人口	医師数	医療機関			人口 10万人 当たり 医師数	医師偏在指標 (患者流出入を 見込んだ再計 算値)
			病院	医育 機関 附属 病院	診療所		
全国	127,707,259	304,759				238.6	238.6
東京都	13,637,346	41,445	14,636	12,278	14,531	303.9	318.4
区中央部	885,284	10,106	2,685	4,780	2,641	1,141.6	500.4
区南部	1,110,963	3,140	933	1,142	1,065	282.6	352.9
区西南部	1,401,573	4,351	2,072	357	1,922	310.4	352.4
区西部	1,235,469	5,722	1,314	2,645	1,763	463.1	500.9
区西北部	1,925,333	4,730	1,522	1,437	1,771	245.7	277.3
区東北部	1,360,514	2,173	671	433	1,069	159.7	192.5
区東部	1,477,461	2,741	1,513	88	1,140	185.5	270.8
西多摩	388,455	638	417	0	221	164.2	130.5
南多摩	1,415,226	2,441	917	479	1,045	172.5	158.5
北多摩西部	651,505	1,143	612	0	531	175.4	217.1
北多摩南部	1,024,460	2,983	1,172	917	894	291.2	299.4
北多摩北部	735,059	1,249	802	0	447	169.9	175.6
島しょ	26,044	28	6	0	22	107.5	132.9



医師偏在指標は、人口10万人あたり医師数に以下の要素を加味して算出。

- 年齢・性別に応じた補正
 - ・医師の労働時間
 - ・住民の医療需要
- 患者流出入に応じた補正
 - ・入院(傷病別に100人単位)
 - ・外来(無床診療所のみ計上)

【島しょ】
データの端数処理の都合上、医師偏在指標は入院患者(患者調査の傷病大分類別に100人単位)流出率0%、外来患者(無床診療所)流出率76.43%として算出。

なお、入院患者数はデータの都合上100人単位の把握であるため、仮に流出率100%として試算すると、医師偏在指標の値は1338.3となる。

島しょからの実際の入院流出率は0%、100%のいずれでもなく、また、圏域内の外来需要の大半を有床診療所が占めており、医師偏在指標は島しょの実情を適切に反映したものとは言い難い。

人口は、総務省自治行政局「住民基本台帳人口・世帯数(平成30年1月1日現在)」
 医師数は、厚生労働省「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査(H28.12.31現在)」より(医療施設の従事者総数を使用)

医師偏在指標(患者流出入を見込んだ再計算値)は、令和元年6月に厚生労働省から都道府県宛て示された参考数値(都道府県間及び二次医療圏間の患者流出入を全て見込んだもの)に基づき、都において仮に再計算を実施したもの。

※他の道府県の動向が不明なことなどから、上位33.3%・下位33.3%の判定は国による公表(7月予定)を待つ必要がある。